

[法第十五条の二の三、法第十五条の二の四]

株式会社環境クリーン 産業廃棄物処理施設維持管理記録簿 [管理型](令和 7年 4月度)

対象期間：令和 7年 4月 1日 ～ 令和 7年 4月 30日

埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 ハ イ、規十二条の七の五 七 イ]

種類	数量
燃えがら	612.14 t／月
汚泥	141.86 t／月
廃プラスチック類(石綿含有含む)	21.52 t／月
紙くず	t／月
木くず	t／月
繊維くず	t／月
動植物性残渣	t／月
ゴムくず	t／月
金属くず	7.31 t／月
ガラスくず及び陶磁器くず(石綿含有含む)	66.23 t／月
鉱さい	418.49 t／月
がれき類 (石綿含有含む)	226.55 t／月
ばいじん	t／月
管理型混合物 (廃プラ、木、紙、繊維等)	483.31 t／月
廃石綿等	276.47 t／月

水質検査の実施状況と措置(月1回)[規十二条の七の二 ハ ニ及びホ、規十二条の七の五 七 ニ及びホ]

	地下水		放流水	
採取場所	監視井戸（上流）	監視井戸（下流）	放流口	
採取日	令和 7年 4月 18日	令和 7年 4月 18日	令和 7年 4月 18日	
分析結果が得られた日	令和 7年 5月 9日	令和 7年 5月 9日	令和 7年 5月 9日	
電気伝導率※ ²				
塩化物イオン※ ²	4. 9mg/L	16. 0mg/L		
水素イオン濃度				7. 6
生物化学的酸素要求量※ ³				1. 2mg/L
化学的酸素要求量※ ³				25. 0mg/L
浮遊物質				2. 0mg/L
窒素含有量※ ⁴				3. 00mg/L
異状の有無	有 ・ 無	有 ・ 無		
必要な措置を講じた年月日 とその内容※ ¹				

残余容量 (年度末時点) [規十二条の七の二 ハ リ、規十二条の七の五 七 リ]

測定年月日	令和 7年 3月 31日
測定結果	149,362 m3

水質検査の実施状況と措置(年1回)[規十二条の七の二 ハ ニ及びホ、規十二条の七の五 七 ニ及びホ]

	地下水		放流水
採取日	令和 6年 10月 22日	令和 6年 10月 22日	令和 7年 3月 21日
採取場所	監視井戸 (上流)	監視井戸 (下流)	放流口
分析結果が得られた日	令和 6年 11月 14日	令和 6年 11月 14日	令和 7年 4月 14日
分析項目	別紙 (水質検査結果)	別紙 (水質検査結果)	別紙 (水質検査結果)
分析結果	別紙 (水質検査結果)	別紙 (水質検査結果)	別紙 (水質検査結果)
異状の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{※1}			

※1 異状が認められた場合のみ記入すること。

施設の点検[規十二条の七の二 ハ ロ、ハ、ヘ、ト及びチ、規十二条の七の五 七 ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

	擁壁等	遮水工	調整池	浸出液処理設備	防凍措置
点検日	令和 7年 4月 25日	令和 7年 4月 25日	令和 7年 4月 25日	令和 7年 4月 25日	令和 7年 4月 25日
異状の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{※1}	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※2、3 いずれかを記載すること。

※4 環境大臣が定める公共用水域に排出する場合に限る。